

第 7 5 回国民体育大会アーチェリー競技熊本県選手選考方法の再変更について

新型コロナウイルスの影響により、第 75 回国民体育大会アーチェリー競技熊本県選手選考方法を、下記のとおり変更する。

[当初]

< 1 次予選 >

全種別：1 次予選 4 試合（4/12、4/19、5/3、5/10）の内、上位 1 試合の持ち点により各 1 2 名を選出する。ただし、下記補足により 1 2 名を超えることがある。なお、2 次予選の辞退があった場合は、次順位選手を繰り上げる。

< 2 次予選 >

全種別：2 次予選 2 試合（5/17、6/7）の合計点上位 3 名を選考し、次順位の選手を予備登録とする。

[変更 1 段階] 4 月の国体予選を中止

< 1 次予選 >

全種別：1 次予選 2 試合（5/3、5/10）の内、上位 1 試合の持ち点により各 1 2 名を選出する。ただし、下記補足により 1 2 名を超えることがある。なお、2 次予選の辞退があった場合は、次順位選手を繰り上げる。

< 2 次予選 >

全種別：2 次予選 2 試合（5/17、6/7）の合計点上位 3 名を選考し、次順位の選手を予備登録とする。

[再変更 2 段階] 4～5 月の国体予選を中止

< 1 次予選 >

全種別：中止とし、全選手を 1 次予選通過とする。

< 2 次予選 >

成年種別：2 次予選 1 試合 (6/7) の得点上位 3 名を選考し、次順位の選手を予備登録とする。

少年種別：2 次予選 2 試合 (6/7、6/28) の内、上位 1 試合の持ち点により上位 3 名を選考し、次順位の選手を予備登録とする。

[変更 3 段階] 4～6 月の国体予選を中止

< 1 次予選 >

全種別：中止とし、全選手を 1 次予選通過とする。

< 2 次予選 >

全種別：中止とし、前年度の予選上位 3 名を選考し、前年度の次順位の選手を予備登録とする。

※少年選手は、前年度高校 3 年生を除く。

以上いずれかの内容で選考し、熊本県アーチェリー協会理事会に伺い承認を得る。